グリーン購入法　基本方針対応状況

～　NTT ドコモ製品　～

【機種別編】

2026 年 8 月

●F-51F／F-51G

判断の基準②
分解が容易である等部品の再使用又は材料の再生利用のための設計上の工夫がなされていることなど、表に掲げる評価基準に示された環境配慮設計がなされていること。環境配慮設計の実施状況については、その内容がウェブサイトをはじめ環境報告書等により公表され、容易に確認できること。

目的	評価項目	評価基準	対応②
リデュース配慮設計	製品等の省資源化（小型化、軽量化）	製品の容積や質量を、削減抑制していること。	◎
	製品の省電力化	製品の消費電力を抑制していること。また、低消費電力技術等の開発に取り組んでいること。	◎
	製品の長寿命化	製品の信頼性、耐久性が維持又は向上していること。	◎
リユース配慮設計	共有化設計	充電器等について、リユースが容易な設計になっていること。	◎
	分離・分解しやすい設計	リユースのための分離・分解が容易であること。	◎
リサイクル配慮設計	リサイクル時の環境負荷低減	希少な材料を含む部品や鉄、銅、アルミニウム等汎用金属類の種類が把握できていること。	○ (注 1)
		複合材料の使用やリサイクルを阻害する加工等を削減していること。	◎
	分離・分解が容易な構造	再資源化原料として利用が可能な材料、部品にするための分離・分解が容易であること。	◎
		異種材料の分離が容易な構造であること。	◎
		リサイクルのための分離・分解が容易であること。	◎
	分別の容易性	リサイクルのための材料、部品等の材料判別が容易であること。	◎
		製品の筐体に使用するプラスチックの種類、グレードが可能な限り統一されていること。	◎

（注 1）希少金属類３１種は一部把握しております。

●F-03L／F-01M／F-52A／F-42A／F-41B／F-51B／F-52B／F-41C／F-51C／F-51E／F-52E／F-53E／F-41F／F-52G

判断の基準②
分解が容易である等部品の再使用又は材料の再生利用のための設計上の工夫がなされていることなど、表に掲げる評価基準に示された環境配慮設計がなされていること。環境配慮設計の実施状況については、その内容がウェブサイトをはじめ環境報告書等により公表され、容易に確認できること。

目的	評価項目	評価基準	対応②
リデュース配慮設計	製品等の省資源化（小型化、軽量化）	製品の容積や質量を、削減抑制していること。	◎
	製品の省電力化	製品の消費電力を抑制していること。また、低消費電力技術等の開発に取り組んでいること。	◎
	製品の長寿命化	製品の信頼性、耐久性が維持又は向上していること。	◎
リユース配慮設計	共有化設計	充電器等について、リユースが容易な設計になっていること。	◎
	分離・分解しやすい設計	リユースのための分離・分解が容易であること。	◎
リサイクル配慮設計	リサイクル時の環境負荷低減	希少な材料を含む部品や鉄、銅、アルミニウム等汎用金属類の種類が把握できていること。	○ (注 1)
		複合材料の使用やリサイクルを阻害する加工等を削減していること。	○ (注 2)
	分離・分解が容易な構造	再資源化原料として利用が可能な材料、部品にするための分離・分解が容易であること。	◎
		異種材料の分離が容易な構造であること。	○ (注 2)
		リサイクルのための分離・分解が容易であること。	◎
	分別の容易性	リサイクルのための材料、部品等の材料判別が容易であること。	◎
		製品の筐体に使用するプラスチックの種類、グレードが可能な限り統一されていること。	◎

（注 1）希少金属類３１種は一部把握しております。

（注 2）一部インサート成形を採用しております。